

## 2年連続エミー賞最多ノミネート

# 『Glee』のライアン・マーフィーによるスタイリッシュ・ホラー 『アメリカン・ホラー・ストーリー：魔女団』 FOX で日本初放送スタート！2014年5月4日(日)23:00～

海外ドラマ・エンターテインメント専門チャンネル FOX(運営:FOX インターナショナル・チャンネルズ株式会社、本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小泉喜嗣)はエミー賞 2年連続最多ノミネートの、ライアン・マーフィーが手掛けるスタイリッシュ・ホラー『アメリカン・ホラー・ストーリー：魔女団』を2014年5月4日(日)23:00より日本初放送いたします。

『アメリカン・ホラー・ストーリー：魔女団』は、ハリウッド随一のヒットメーカーとしても知られ、『Glee』や『NIP/TUCK』シリーズなど、様々なジャンルの革新的な作品を世に送り続けている、奇才ライアン・マーフィーが手掛ける注目作品です。単なるホラーとは一線を画し、卓越したストーリー構成とエレガントな映像美で、スタイリッシュ・ホラーというこれまでにない新しいジャンルを確立。異彩を放つエッジな作品として、業界内外から大きな注目を集めています。

『アメリカン・ホラー・ストーリー』は毎シーズン異なるテーマが設定され、“呪いの館”、“精神科病棟”に続き、第3作目となる本作では、個性的な少女たちが集まる魔女学校で、魔女迫害の歴史と現代につながる因縁のストーリーが紐解かれていきます。アメリカで実際に心霊スポットとして有名な街ニューオーリンズを舞台に、実話も交えながら、セイラム魔女裁判を逃れた魔女の末裔たちの魔術やしきたりなど神秘のパワーが鮮烈に描かれます。

本作では過去シーズンにも登場したお馴染みの俳優たちが多数登場し、中でもアカデミー賞を受賞し、本作でエミー賞も獲得しているジェシカ・ラングは魔女団の絶対的トップ、フィオナ役を怪演し、強烈な存在感を見せています。さらに、映画『ミザリー』でアカデミー賞を受賞したベテラン女優キャシー・ベイツが、過去に残忍な奴隷虐待をしていた元社交界の貴婦人を、そしてアカデミー賞ノミネートのアンジェラ・バセットがジェシカ・ラング演じるフィオナの天敵であるブドゥー教の女王を演じています。過去最高の豪華な俳優陣が顔を揃え、劇中でどのような化学反応が起こるのか、ご期待頂けたらと思います。

今後も FOX では、アメリカで大人気の番組をいち早く日本の視聴者にお届けしてまいります。

※画像クレジット:©2013 Fox and its related entities. All rights reserved.



### 放送スケジュール

#### 『アメリカン・ホラー・ストーリー：魔女団』

FOX チャンネルにて 2014年5月4日(日)23:00 日本初放送スタート  
毎週日曜 23:00～24:00 ほか 放送

#### <ストーリー>

ある日、自分が受け継いでいた特殊な能力に目覚めてしまった10代の少女ゾーイは、親許を離れてニューオーリンズにある寄宿学校「ミス・ロビショーズ・アカデミー」に身を寄せることに。そこでは、かつて魔女狩りを逃れた者たちの末裔である少女たちが、その血を絶やさぬよう、自らの身を守っていく術を学んでいた。そんな中、魔女のトップとして君臨する最高位“スプリーム”のフィオナが、旅先から帰宅。少女たちに魔女としての厳しい心得を施していくが、やがて様々な怪奇現象が発生していき…。次々と浮かび上がっていく、魔女たちにまつわる不思議な事件や忌まわしい過去。さらには、次のスプリームの座を巡り、魔女たちの壮絶な争いも幕を開ける…。

### <報道関係者の方のお問い合わせ先>

FOX インターナショナル・チャンネルズ マーケティング部 PR 担当 [foxtvpr@fox.com](mailto:foxtvpr@fox.com)

## 『アメリカン・ホラー・ストーリー: 魔女団』 エピソード概要

### 第1話 「引き継がれる魔力」

少女ゾーイは恋人チャーリーと初めてベッドを共にすることに。しかし、突然チャーリーは顔中から出血し始め死んでしまう。ゾーイは曾祖母の遺伝で不可解な特殊能力を受け継いでいると母から告げられ、自らが魔女であるという衝撃の事実が明らかに。ニューオーリンズにある謎の寄宿学校ミス・ロビショーズ・アカデミーへと送られてしまう。そこでは、魔女の集会という名の下に自分と同じように若き魔女たちが集まっていた。



### 第2話 「新たな世界」

長年音信不通だった魔女団の最高位に君臨するフィオナがニューオーリンズに帰ってきたのは、不老不死の秘密を探るためだった。そして、ナンの魔力を手がかりに邸宅跡に生き埋めにされていたマダム・ラローリーを発見。一切年をとらずに200年近く生き続けてきたマダムがその秘密を知ると思い、なぜ生きていられたのかを問い詰める。その頃、アカデミーの朝会中、前夜に大学生のパーティーに行っていたゾーイとマディソンと話がしたいと刑事がやってきて、2人は集団殺人の容疑をかけられるが…。



### 第3話 「後継者」

カイルの蘇生になんとか成功したゾーイは、魔女狩りで死んだはずのミスティ・デイに出会い、カイルは完全に生き返ることに。そして、ゾーイはカイルを母親のもとへと返す。不老不死に異常なまでの執着を見せるフィオナは、宿敵で、200年以上生きるブドゥー教の司祭、マリー・ラヴォーのもとを訪ねる。しかし、天敵である魔女の手助けはするつもりはないとあしらわれてしまう。日に日に体が弱っていくのを感じるフィオナは焦り始める。一方、フィオナの監禁から脱走したマダム・ラローリーは、21世紀の世界についていけず、途方にくれたが、フィオナは、ラローリーに過去の罪の償いとしてアカデミーで召使いをするよう命じる。



## 『アメリカン・ホラー・ストーリー: 魔女団』 製作総指揮 & 登場人物

### 製作総指揮

#### ライアン・マーフィー

エミー賞を含む数々の賞を受賞し、社会現象を巻き起こしたTVドラマ「Glee」や「New Normal おにゅ〜な家族のカタチ」の企画、製作総指揮を務める。

それ以前には、批評家から絶賛された「NIP/TUCK -ハリウッド整形外科医」の企画、製作総指揮として、2004年に初のエミー賞ノミネートを果たし、2005年にはゴールデン・グローブ賞の最優秀ドラマシリーズ賞を受賞する。

記者としてキャリアをスタートし、「The Los Angeles Times」や「エンターテインメント・ウィークリー」などに寄稿していた経歴を持つ。脚本家としてのキャリアは、1990年代後半に自身が執筆し、スティーブン・スピルバーグが購入した脚本「Why Can't I Be Audrey Hepburn?」から始まる。また、2006年にはアネット・ベニング主演の『ハサミを持って突っ走る』、2010年にはジュリア・ロバーツ主演、ブラッド・ピット製作総指揮の『食べて、祈って、恋をして』で映画監督も務めている。



#### フィオナ・グッド役

ニューオーリンズの魔女団の最高位“スプリーム”に君臨する魔女。後世には興味を示さず、長年世界を転々としていたが、自らの衰弱を感じニューオーリンズへと帰郷。若返り術を模索する。手段を選ばず、常に利己的で娘コーデリアにも容赦はしない。

#### ジェシカ・ラング

1949年ミネソタ生まれ。2度のアカデミー賞に輝き、30以上の作品に出演しているベテラン女優。ハリウッド映画でのデビュー作は76年公開の『キング・コング』。同作でゴールデン・グローブ賞で新人賞を受賞した。82年公開のダスティン・ホフマン主演作『トッツィー』ではアカデミー助演女優賞を受賞。その後も、『女優フランシス』、『カントリー』、『ジェシカ・ラングのスウィート・ドリーム』、『ミュージックボックス』で数々の賞にノミネートされ、95年公開のトミー・リー・ジョーンズとの共演映画、『ブルースカイ』

で念願のアカデミー主演女優賞を受賞した。96年には「欲望という名の電車」でエミー賞にノミネート。最近の代表作は、12年『君への誓い』や13年『In Secret』。本シリーズには1作目の「呪いの館」より3作に渡りレギュラーとして出演。「呪いの館」でエミー賞とゴールデン・グローブ賞の助演女優賞をダブル授賞、2作目「精神科病棟」で同賞ノミネートを果たしている。さらに、2014年「魔女団」で、ゴールデン・グローブ賞の主演女優賞にノミネート！

※ライアン・マーフィーの画像クレジット:©2010 Twentieth Century Fox Film Corporation.

※その他画像クレジット:©2013 Fox and its related entities. All rights reserved



## 『アメリカン・ホラー・ストーリー：魔女団』 登場人物 続き

**コーデリア・フォックス役**

魔女集会が行われるニューオーリンズの寄宿学校ミス・ロビショーズ・アカデミーの校長。生徒思いで、責任感も強く理想的な校長だが、母フィオナによって危険にさらされる若き魔女たちを守るのに苦労する。

**サラ・ポールソン**

フロリダ州生まれ。1994年に「LAW & ORDER」のゲスト出演でドラマデビューし、翌年「Friends at Last」でレギュラーデビューを果たす。その後は、ドラマ・映画出演において常に新しい役に挑戦し、エミー賞やゴールデン・グローブ賞へノミネートされる。2012年にジュリアン・ムーア、エド・ハリスと共演したテレビ映画『ゲーム・チェンジ 大統領選を駆け抜けた女』で、ゴールデン・グローブ助演女優賞を受賞。その他の出演作品に、『ザ・スピリット』『ハート・オブ・ウーマン』『カーラの結婚宣言』などがある。本シリーズには、2作目「精神科病棟」に引き続きレギュラー出演している。「精神科病棟」では、エミー賞助演女優賞にノミネート！

**マダム・デルフィーン・ラローリー役**

1830年代、ニューオーリンズの社交界で名を馳せた貴婦人。そんな表の顔とは別に、自らの屋敷の地下室で、黒人を執拗なまでに拷問したうえで殺害するという残虐な人種差別を趣味にしていた。ブードゥー教の女王マリー・ラヴオーによって殺害されたと思われていたが、約200年間生き続けていたことが明らかになる。フィオナに生き埋め状態から助けられ寄宿学校で召使いをすることに。

歴史的に実在した人物がモデルとなっている。

**キャシー・ベイツ**

1948年、テネシー州生まれ。舞台上でキャリアを積んだ後、71年『パパ／ずれてるウ！』で映画デビュー。その後は舞台女優として活躍し、のちに映画界でも活躍。1990年には『ミザリー』でアカデミー主演女優賞とゴールデン・グローブ賞主演女優賞を受賞。その後、98年『パーフェクト・カップル』、2002年『アバウト・シュミット』で、アカデミー助演女優賞にノミネート。エミー賞にも8度ノミネートされている。「ハリーズ・ロー 裏通り法律事務所」で主演を演じ、その他の代表作は、『黙秘』(1995)、『タイタニック』(1997)などがある。

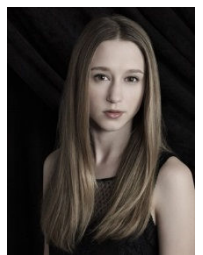
**マリー・ラヴオー役**

魔女団の宿敵ブードゥー教のクイーンとして君臨する不老不死の女性。1830年代から現代まで人を傷つけるものに死の罰を与え続けてきた。大切な人を奪ったマダム・ラローリーには、死よりも残忍な罰を与える。現在の表の顔はニューオーリンズのヘアサロン経営者。

歴史的に実在した人物がモデルとなっている。

**アンジェラ・バセット**

1958年ニューヨークに生まれフロリダで育つ。高校を卒業後、名門イェール大学を経て、イェール・スクール・オブ・ドラマで美術学修士号を取得。84年「コスビー・ショー」でテレビドラマに出演。86年『F/X 引き裂かれたトリック』で映画デビューし、92年『マルコム X』ではマルコムの妻役を演じた。93年『TINA ティナ』で、ゴールデン・グローブ賞主演女優賞をアフリカ系アメリカ人女優として初めて受賞。また、アカデミー主演女優賞にもノミネート。97年に俳優のコートニー・B・ヴァンスと結婚し、06年に代理母を通して双子の1男1女をもうける。

**ゾーイ・ベンソン役**

ある日、自分が受け継いでいた特殊な能力に目覚めてしまい、アカデミーに来ることになった。清純で責任感が強い。家族とも円満で何不自由なく暮らしていたが、突如として魔女団の一員になる。

**タイッサ・ファーマガ**

ニュージャージーで生まれ育ち、母親は女優のヴェラ・ファーマガ。小説をこよなく愛し、スノーボードやハイキングなどのアウトドアにも積極的に挑んでいる。本シリーズ1作目となる「呪いの館」でTVドラマデビューを果たす。

**カイル・スペンサー役**

ニューオーリンズにある大学の友愛会のリーダー的存在。典型的なイケてる男子学生と思われがちだが、実はシングルマザーの母親を持ち、奨学金をもらうなど苦労人でまじめな学生。

ゾーイとパーティーで出会い、その後、人生が一変する。

**エヴァン・ピーターズ**

ミズーリ州セントルイスに生まれる。オルセン兄弟に会うために俳優になることを決意し、地元の芸能プロダクションに登録する。MGM制作の「スリープ・オーバー」での役を勝ち取り、その後ディズニーの「22世紀ファミリー ～フィルにおまかせ～」や「The Days」、ABC制作のスリラー「Invasion インベイジョン」に出演。映画作では『Gardens of the Night』、『アメリカン・クライム』、『ネバー・バックダウン』や『キック・アス』などに出演する。プライベートでは『Adult World(原題)』での共演をきっかけに交際していた本作マディソン役のエマ・ロバーツと2014年1月に婚約。本シリーズには1作目の「呪いの館」より3作に渡りレギュラーとして出演している。

※画像クレジット: ©2013 Fox and its related entities. All rights reserved